

参考様式第2号

整理番号 1-1~1-7

調査研究活動記録票

会派名 一新会

活動名	東京視察	使途 項目	調査活動費
日程	令和元年11月30日(土)～令和元年12月1日(日)		
場所等	東京都 千代田区		
参加議員 人数・氏名	1人	新村 文幸	
目的・ 内容・ 成果	目的 別紙のとおり		
	内容 別紙のとおり		
	成果 シリウスは子育て支援を重視した図書館で、芸術、生涯学習等を含めた複合施設で大いに参考になった。北方領土返還要求アピール行進に参加して、諦めず、粘り強く続ける運動として意識していくことが重要と感じた。毎年行われている都市農村交流は、千代田区の子供達を黒部市で受け入れており、リピーターとして交流人口に寄与している。		

参考様式第2号

経費内訳

単位：円

整理 番号	月日	支 出 内 容	金 額
1-1	11月30日	11月30日 移動費 東大和～都内	540
1-2	11月30日	11月30日 移動のタクシー代	1,540
1-3	11月30日	11月30日 宿泊代(1泊)	12,630
1-4	11月30日	11月30日 昼食代	900
1-5	12月1日	12月1日 移動のタクシー代	580
1-6	12月1日	12月1日 昼食代	1,000
1-7	12月13日	11月30日・12月1日 JR切符代(黒部宇奈月温泉駅～東京駅 往復)	18,330
	合計		35,520

令和元年度東京視察報告

目的： 図書館先進地視察
 北方領土返還要求アピール行動への参加
 千代田区スポーツセンター（都市農村交流受入先との意見交換）

実施日： 令和元年 11 月 30 日～12 月 1 日

参加者： 新村文幸

11 月 30 日

時間	内容	詳細
13:30	大和市シリウス	大和市文化創造拠点 シリウス 視察

大和市 シリウス



シリウス前



スタバ、飲み物可能



座席を最大化



生涯学習ゾーン

シリウスは、1990年代から建設が開始された。当初は、「大和駅東側第四区」とう再開発計画の分譲マンション計画用地として2006年に都市計画区決定がなされた。しかし、2008年のリーマンショックによりとん挫。大和市として救済を含め積極的に関与することとなった。当時の大和市に文化ホール新築の課題の活用策

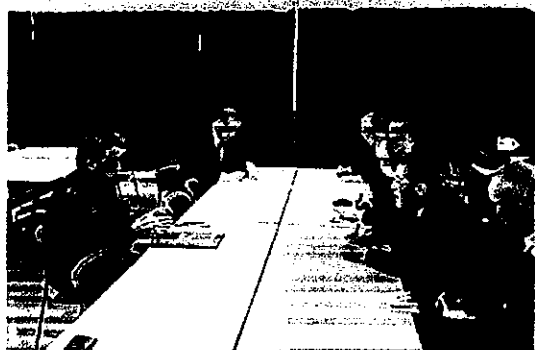
として、再開発事業の保留床を買い取り、建設することとした。建設費用は、全体で160億円、そのうち市が購入した部分は147億円、芸術文化ホール78億円、駐車場3億円、図書館44億円、生涯学習センター17億円、こども5億円と伺った。年間維持しとして、指定管理者「やまとみらい」へ7億9800万円、そのほか光熱費として共同管理費用1億円程度が費用である。

建物のコンセプトは、「個人の居場所づくり」として計画されていた。図書館の座席配置は、座席数をできるだけ多くとり、また目線が合わないよう工夫されている。大木市長によると建設設計士と綿密な打ち合わせと修正を重ねたということだった。館内は非常に利用者が多く、9時開館であるが、8時くらいから並ぶ市民もいるようであった。建物内の施設には、有料ゾーンもあった。しかしながら、子育てゾーンにある、ポーネルド監修の施設は、市場価格の1/10程度であり、人気の要因となっているようだった。

12月1日

時 間	内 容	詳 細
09:15	千代田区 スポーツセンター	指定管理者である㈱ミズノの荒川立副館長と毎年行っている「黒部市都市農村交流」について意見交換
10:30	北方領土問題 返還要求行動	日比谷公会堂より鍛冶橋周辺までアピール行動

千代田区スポーツセンターと北方領土返還運動



千代田区スポーツセンターにて



日比谷公会堂 出発式

千代田区スポーツセンターは、㈱ミズノが指定管理を行っている。黒部市と千代田区の公民館事業である「くろべ自然体験村」の千代田区側の実務者は千代田区スポーツセンターであり、㈱ミズノの荒川副館長が責任者であった。今回は、千代田区の事業実態や、黒部市へのニーズなど直接お会いして意見交換することができた。荒川氏からは「千代田区では人気のある事業であり、リピーターの希望も多い。また、黒部市の参加者と一緒になにかを作り上げるプログラムや、日程的に余裕のあるスケジュールが良い」等の意見を伺った。

調査研究活動記録票

会派名 一新会

活動名	議員研修会、道の駅視察	使途 項目	調査活動費
日程	令和2年2月17日(月)～令和2年2月18日(火)		
場所等	東京都日本橋(地方議員研究会主催研修会)、千葉県茂原市(道の駅「むつざわ」)		
参加議員 人数・氏名	1人	新村 文幸	
目的・ 内容・ 成果	目的 2月17日(月) 議員研修参加 2月18日(火) 道の駅先進地視察		
	内容 2月17日(月) 議員研修会 「結果の出る一般質問基礎講座」 講師：松野 豊(麗澤大学 地域連携センター研究員) 目的は、誰のために、論点・争点は、現状が把握できているか等 2月18日(火) 道の駅先進地視察 視察先：道の駅「むつざわ」		
	成果 研修会に参加して、質問も、議員活動も改めて原点(初心忘れず)を実感した。 道の駅むつざわを視察した。台風による停電時「むつざわ」は、自家発電機能を有するため、住民や地域に幅広く貢献した。本市の道の駅においても、災害に強く頼れる施設を目指すべきと実感した。		

参考様式第2号

経費内訳

単位：円

整理 番号	月日	支出内容	金額
2-1	2月12日	JR切符(黒部宇奈月温泉駅～東京駅～茂原駅)29,000円 宿泊費12,800円	41,800
2-2	2月17日	2月17日 受講代	15,000
2-3	2月17日	2月17日 昼食代	1,000
2-4	2月17日	2月17日 夕食代	600
2-5	2月18日	2月18日 道の駅むつざわ資料代	2,000
2-6	2月18日	2月18日 昼食代	1,000
	合計		61,400